

2024年度 千葉代協 第一回教育委員会

日時：2024年7月2日（火）15:00～17:00

場所：ZOOM

司会：積田 淳 / 書記：積田淳

議事録作成：積田淳

(敬省略)

氏名	役職	支部	代理店名	代申	代理出席等	事前	出欠
東 正己	会長	千葉	(株)よつば	AD		○	○
積田 淳	教育委員長	京葉	専保	MS		—	
菅野 亘	副委員長	市原	東海コンサル(株)	TN	三宝康司 MS	○	○
丹羽 政貴	委員	千葉	有限会社R&B	AD		○	○
阪中 昌司	委員	木更津	株式会社 大鳥ほけん	SJ		○	○
間立 徹	委員	安房	リスクマネージメント(株)	TN		○	○
矢野 良多	委員	茂原	(有)トラスト保険センター	MS		○	○
岡部 成行	委員	東葛	有限会社 岡部	NJ・TN		○	○
倉富 宗久	委員	北総	(有)MS総合保険	MS		○	○
宮内 晴生	委員	銚子	安田総合保険	SJ		○	○

○は委員会参加・×は代理出席等 ※事前出欠連絡は6月29日時点の回答状況です

【今回の議題】

- ① 教育事業の年間取組み確認
- ② 東関東ブロック報告・日本代協教育委員会報告
- ③ コンサルティングコースセミナー運営
- ④ 日本代協アカデミーネットチャンネル登録利用の推進
- ⑤ 千葉代協セミナー運営
- ⑥ その他・ご意見等
- ⑦ 次回の教育委員会日程

総評

【挨拶】会長挨拶 (東正己会長)

15:00～15:05 (5分)

今年度から千葉代協の会長を就任しました千葉支部所属の東と申します。二年間よろしくお願ひ致します。

教育委員会は代理店の資質の向上ということで教育事業について主管となってやっていただく。リスクマネージメント講座、コンサルティングコース、アカデミーなど多々あるが新しく資質向上に繋がることを教育委員会で意見を出してほしい。

積田委員長は日本代協の教育委員会に参加しているので委員長から上げていただけるように教育委員や支部からも意見を出してほしい。BMやカルテル問題について有識者会議が6月9日に金融庁で実施された。メールで配信しているので熟読してほしい。

今日は(教育委員)みんなで意見を出し合って実りのある二時間にしてほしい。

【今年度教育委員から挨拶】各委員から

議題① 教育事業の年間取組み確認

15:05～15:15 (10分)

[報告事項]

(1) 教育事業（教育委員会主管）

損害保険の普及と顧客の保護並び顧客の最善の利益の追求を図るため、損害保険代理店の資質向上を担う教育事業は本会の最重要事業である。本会の会員は常に自己啓発・自己研鑽に努めるとともに、損害保険大学課程コンサルティングコース、「日本代協アカデミー」、各種セミナー等の教育・研修の機会を活用し、経営者・社員ともに能力向上に努め、得られた知識を実践して顧客の信頼に応える。また金融行政が示す方向性や消費者の意識は損害保険代理店に対して、一層の業務品質向上と組織としての「自律と自立」を求めていることに応えるために高い専門性と業務品質またリスクマネジメントの向上に応え「お客さまの信頼と業務の品質において顧客に信頼され、選ばれ続ける存在」となるよう不断の努力を積み重ね、資質向上に努める。

これらの支援として、次の事業を行う。

- ① 「損害保険大学課程コンサルティングコース」の受講推奨を主体的に行う。
- ② 「損害保険トータルプランナー」の認知度と魅力の向上に取り組む。
- ③ 「日本代協アカデミー」の展開を推進して利用代理店数の拡充を図り、代協会員として代理店独自教育の柱となるように活用を促す。
- ④ 「損害保険大学課程コンサルティングコース」の受講者が受講するWEBセミナーに千葉代協全体で運営に当たる。
WEBセミナーの運営に当たる代協会員のITスキルアップをサポートする。
- ⑤ 千葉代協セミナーを開催する。
- ⑥ 支部セミナーの実施の推進やセミナーを開催して支部に対して支援を実施する。
- ⑦ その他に千葉代協として必要とされる教育事業。
- ⑧ 日本代協から協力を求められた場合に千葉代協として必要とされる取り組み。

議題② 東関東ブロック報告・日本代協教育委員会報告

15:15～15:30 (15分)

[報告事項]

- 第一回東関東ブロック協議会 6月26日開催 ※同時に東関東ブロック教育委員会開催
東関東ブロックの組織の説明 東関東ブロックは千葉、埼玉、茨城、栃木の4県で構成されている。昨年度は任期満了により今回から新任が加わる。今期の主管は茨城県代協。
東関東ブロック長 仁平さま（茨城県代協）
東関東ブロック事務局長 葉山さま（茨城県代協）
（ブロック内の協議内容の説明）
4県の合同会議を実施した。協議会の中盤に各委員会が行われた。
（東関東ブロック教育委員会）
ブロック代表教育委員長 積田（千葉）

神林早苗委員長（埼玉）・佐藤章弘委員長（栃木）・酒井翔太委員長（茨城）

東関東ブロック教育委員会の詳細は別添の「第一回東関東ブロック教育委員会議事録」を参照

●日本代協教育委員会

第二回日本代協教育委員会が6月28日（金）10時から17時まで日本代協事務局（東京・大手町）で開催された。

東関東ブロック教育委員長代表で積田教育委員長（千葉）が参加した。

日本代協教育委員会では各事業の活性化のために3つのPTを構成している。

- ・アカデミー推進PT（日本代協アカデミーの普及に向けた取組みを計画実施）
- ・アカデミーコンテンツPT（日本代協アカデミーのコンテンツの管理・コンテンツ作成）
- ・テキストカリキュラムPT（損害保険大学課程コンサルティングコースのテキストカリキュラムに関する推進）

☆積田教育委員長はアカデミーコンテンツPTに所属してアカデミーコンテンツに掲載する問題文の修正訂正等の管理、代協らしいコンテンツの制作の運営を担う

※日本代協教育委員会の詳細については後日作成される議事録を参照

議題③ コンサルティングコースセミナー運営

15:30～15:55（25分）

【報告事項】

- ・コンサルティングコースセミナー運営について

【実施内容】

- ・損害保険大学課程コンサルティングコースの受講生が参加するセミナーの運営を指定教育機関である日本代協（教育委員会）が後援となりサポートする
- ・受講生は資格取得カリキュラム期間中に2回のセミナーに参加することが資格取得の必修要件とされている
- ・代協のサポートメンバーは当日のセミナーでスタッフとなり受講生のサポートを行う
- ・セミナー開催方法はWEB（ZOOM利用）接続等は運営会社のインソース社が行う
- ・スタッフは当日の司会、受講生の受講態度の監視、受講生のサポート全般を行う

（運営スタッフログイン） 8:30

（セミナー終了予定時刻） 17:00

（運営スタッフ反省会） 17:00～17:30

<参考>

（午前セミナー） 9:00～11:30頃

（午後セミナー） 12:30～17:00頃

[協議事項]

- ・コンサルティングコースセミナー運営スタッフ選定 ※運営スタッフは以下から後日選定
[受講生1回目セミナー] 積田委員長は運営責任者となります (敬称略)

1. 8月22日(木)

(積田 ※全日) (矢野 全日) (※岡部 午後) (※倉富 午前) (阪中 全日) (宮内 午前)
(丹羽 全日)

2. 9月10日(火)

(積田 ※全日) (※倉富 午後) (三宝 午前) (阪中 午後) (丹羽 午後) (宮内 午前)
(間立 午前) (菅野 午後)

[受講生2回目セミナー]

- #### 3. 12月4日(水) ※日程の正式決定は8月30日の日本代協教育委員会で発表されます
- (積田 ※全日) (岡部 全日) (※倉富 全日) (丹羽 全日) (宮内 全日)

[その他]

- ・日本代協ではセミナー運営に各都道府県代協の理事や会員にも協力してもらう考え
- ・WEBセミナー 運営参加の練習

実際のWEBセミナーの要領を確認するため、ZOOMによるブレイクアウトルームに別れてルームの移動などを体験します

議題④ 日本代協アカデミーネットチャンネルについて 16:05~16:25(20分)

[報告事項]

- ・代理店独自教育として活用する「日本代協アカデミーネットチャンネル」を教育委員が先頭に立って活用して、必要性を理解して千葉代協の会員に利用普及を推進します
- ・日本代協アカデミーネットチャンネルは代協会員のみ登録利用が可能な代協特典です(有料)
- ・日本代協アカデミーネットチャンネルの普及には目標設定があります
千葉代協の目標代理店数 19店
(目標設定方法)
各都道府県代協の2024年3月末時点の会員数2%に2024年3月末時点の登録数を合計した数
つまり千葉代協会員数(361店×2%=7.22)+12店=19店

[協議事項]

- 引き続き会員の皆様へ登録の情宣・推奨をしていく方法など
- ・その気がなければやらない人はやらないが保険会社から会員(代理店)に向けた話し(おすすめ)はしてもらえないか。支部会では都度お願いはしているがやらない人はやらない状況
- ・金融庁保険課長や損保協会会長も日本代協アカデミーはおすすめ(推奨)している。
- ・保険会社から求められるeラーニングは保険会社からの要望であり代理店の独自教育にはならない。記録管理も日本代協アカデミーは便利に利用できる。
- ・支部会に参加して会う人は毎回同じなので同じ話しになっている。支部会でアカデミーの画面を出して説明する時間も無いのでやり方を変えていくことも必要。

- ・申込み方法がわからなくて利用ができていない場合もある。案内の仕方を考える。
- ・会員に周知する方法として、利用している支部会員がいればコンテンツを視聴していただくこともできる。セミナーの休憩時間に案内をしたり千葉代協事務局から会員にメール発信をしたこともあった。今年の1月に組織委員会の主催で代協会員のメリットとしてアカデミーも説明会を実施した。
- ・既にアカデミーを利用している会員、会員の代理店スタッフさまで好取組みの情報共有をZOOMで共有することも考えたい。
- ・利用している会員の中でもプログラムを作ってやる機会は少ないが代理店会議の場でスタッフが利用したコンテンツで良いものを共有している
- ・代理店教育ができていないと代理店規模が下がってきってしまうこともあり得る。

議題⑤ 千葉代協セミナー運営

16:25～16:45 (20分)

[協議事項]

□運営方法

- ・テーマ 継続協議

防災減災BCP、代理店経営、その他

- ・講師 継続協議

- ・日程

10月頃・2月頃 継続協議

※準備を進めるにあたって10月以降が良い。11月は東関東ブロックセミナーや日本代協コンベンションが重なり代協行事だけでも立て込む

- ・開催方法 (完全リアル・ハイブリッド)
- ・オープンセミナーにするか否か 継続協議
- ・その他

テーマ、講師、開催時期について教育委員会内でメールやLINEグループを利用して書面協議を進めていく。各支部でもやりたいテーマを上げる。

[東会長から意見]

・みなさんにとってためになるセミナー、お客さまのために役立つ、保険に限らないテーマでも良い。東関東ブロック協議会では能登半島地震の現状について石川県代協の会長にお願いしてお話しをしていただけないかという意見も出た。避難訓練はやったことはあるが避難所訓練はやる事が無いはず。

議題⑥ その他、ご意見等

16:45～16:55 (10分)

[協議事項] 継続協議

- ・各教育事業で班分けをしてチームリーダーを選出する
(目的)

各教育事業をより制度を高めて事業の推進を加速される

(内容)

各教育事業リーダーが旗振り役となり事業の盛り上げを図る。リーダーは教育委員長と入念な打ち合わせを行い、担当班の委員と確認を行い教育委員会全体に情報を共有する。

各回の教育委員会内で班毎にZOOMブレイクアウトルームに分かれて話し合いを行う

その後に各班から全体共有を行う

・班分けについて(案) 積田委員長から

千葉代協セミナーチーム リーダー 菅野委員

日本代協アカデミーチーム リーダー 阪中委員

コンサルティングコースチーム リーダー 丹羽委員

継続協議

●その他

本日初参加の方から

- ・昔に損保大学コンサルティングコースを受けたことはあったがわからないことがあるが勉強しながら頑張っていきたい。
- ・とても勉強になった。二時間みっちり色々なことをやっていると目から鱗だった。代理出席も悪くない。また機会があれば参加したい。

議題⑦ 次回の教育委員会開催日程

16:55～17:00(5分)

日時: 9月19日(木) 15時00分から17時00分(終了後に組織委員会と情報交換会あり)

場所: 千葉代協事務局または、よつば総合法律事務所

教育委員会定例会議 終了

17:00